



地域金融機関と協調し、廃棄物処理事業を手掛ける ジェムカ株式会社を金融面からサポート

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業組合や中小企業の皆さまが取り組む地域経済活性化への取組みを、関係機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（下関支店）は、ジェムカ株式会社（本社：山口県萩市、代表者：松村 孝明）に対し、廃棄物の焼却施設建て替えに必要な資金 9 億 8,500 万円を山口銀行、萩山口信用金庫、日本政策金融公庫と協調して融資しました。

同社は、産業廃棄物・一般廃棄物処理業やリサイクル事業を手掛けています。自社焼却施設を保有し、主に廃プラスチックを安定的に受け入れています。

今回同社は、調達した資金を活用し、老朽化した焼却施設の建て替えを計画。最新の焼却炉の導入により処分能力を拡大し、地域のニーズに安定して対応することで、更なる事業成長を目指します。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を行い、同社の強みや財務上の課題を共有。安定した操業のために焼却炉の建て替えが必要と考え、地域金融機関と協調し本融資契約を締結しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の皆さまの価値向上を、地域金融機関と連携しサポートすることで、地域経済の発展に貢献してまいります。

【本協調融資の概要】

金 額	36 億 5,900 万円（うち、商工中金 9 億 8,500 万円）
金 融 機 関	山口銀行、萩山口信用金庫、日本政策金融公庫
契 約 締 結 日	2025 年 9 月 30 日

【ジェムカ株式会社の概要】

所 在 地	山口県萩市大字福井上 2773-1
代 表 者	松村 孝明
資 本 金	300 万円
従 業 員 数	37 名（2025 年 8 月現在）
設 立	2014 年 6 月
業 種	廃棄物処理業

